

ト看做又

別記(様式)省略

版第七五號

昭和十六年九月二十二日

官

内務大臣官房

事務官

内務省警保局長殿

送海軍准士官以下ニシテ恩給ヲ受ケル
者文官判任以上ニ任ゼラレタル者各ニ
於ケル俸給支給方ノ件

標記ノ件ニ關シ別紙甲第幾號送海軍局長照會ニ對シ乙點ノ通函答ノ
旨大藏省主計局長ヨリ通牒有之候旨了知相成慶



事務官



大藏省主計局長木内四郎 啟

317

(甲) 號

鐵道會第四三。號

昭和十六年七月二十八日

鐵道省經理局長 平山 孝

大藏省主計局長 木内四郎 啟

明治三十三年勅令第三百三十二號ニ於テ普通恩給ノミニテ増
加恩給傷病年金等ハ之ヲ包含セザルモノト解ニ居候ヘ共此力疑義有
之候ニ付御意見承知致度此段及照會候

陸海軍准士官以下ニシテ恩給ヲ受ルル者又官制任以
上ニ任セラルル場合ニ於テ其ノ後々ノ補給額ニ
恩給額ヲ控除シルル種ク支給スルモノトス

(乙號)

藏計第壹壹八六號

昭和十六年九月一月

大藏省主計局長 木内四郎

鐵道省經理局長 平山幸殿

七月二十八日附發會第四三。號ヲ以テ明治三十三年勅令第百三十二號ノ解釋ニ關シ御照會ノ趣了承右ハ御見解ノ通解スルヲ要ス。此旨奉答下被認候此致及田答候也。